

大気中の石綿濃度測定結果（平成19年度）について

平成19年度に実施した県内大気中の石綿（アスベスト）濃度の測定結果は、次のとおりです。

<測定結果の概要>

県内20地域において、夏季（7月）及び冬季（12月）の大気中の石綿濃度を測定しました。

測定結果は、平成18年度に埼玉県が実施した測定結果と同程度であり、大気汚染防止法で定める基準※を大幅に下回る値でした。

※ 大気汚染防止法で定める基準：大気汚染防止法第18条の10で定める石綿製品製造事業所が遵守しなければならない敷地境界基準（10本/リットル以下）

現在、本県には対象となる事業所はない

(1)測定結果 [単位：本/リットル（大気1リットル中の石綿繊維の本数）]

					(参考) 法の基準
	全体	住宅地域	道路沿線 地域	その他の 地域	
調査地域数	20	10	3	7	10
【夏季】					
平均	0.32	0.35	0.47	0.20	
最大	0.70	0.70	0.49	0.41	
最小	0.10	0.20	0.44	0.10	
【冬季】					
平均	0.17	0.14	0.24	0.17	
最大	0.42	0.19	0.25	0.42	
最小	0.07	0.11	0.24	0.07	
【年平均】	0.25	0.25	0.36	0.19	

(2)測定実施日

【夏季】平成19年 7月23日（月）～ 7月28日（土）

【冬季】平成19年12月10日（月）～12月22日（土）

※ 各地点とも測定実施日のうち、原則として連続する3日間、10時～14時（4時間）に大気中の石綿濃度を測定

(3)測定場所 県内20地域

熊谷市、秩父市、飯能市、本庄市、春日部市、羽生市、深谷市、上尾市、
草加市、戸田市、入間市、久喜市、八潮市、鶴ヶ島市、三芳町、滑川町、
小川町、吉見町、騎西町、鷲宮町

(4)測定方法

- ・「アスベストモニタリングマニュアル（第3版）」
（平成19年5月環境省 水・大気環境課）

【参考資料】

平成18年度 大気中の石綿濃度測定結果（埼玉県） [単位：本/リットル]

	測定結果				(参考) 法の基準
	全体	住宅地域	道路沿線 地域	その他の 地域	
調査地点数	20	10	3	7	10
平均	0.24	0.23	0.35	0.20	
最大	0.45	0.41	0.45	0.35	
最小	0.05	0.05	0.22	0.12	

平成19年度大気中石綿濃度調査結果一覧

No.	測定地域 種別	市町村名	測定場所	測定結果(本/リットル)			備考
				夏季調査	冬季調査	年平均	
1	住宅 地域	熊谷市	熊谷市久下公民館	0.70	0.11	0.41	分析業者委託
2	住宅 地域	秩父市	秩父市文化体育センター	0.23	0.16	0.20	分析業者委託
3	住宅 地域	飯能市	飯能市役所	0.45	0.15	0.30	分析業者委託
4	住宅 地域	本庄市	本庄市児玉総合支所	0.50	0.15	0.33	分析業者委託
5	住宅 地域	春日部市	春日部市役所	0.29	0.16	0.23	分析業者委託
6	住宅 地域	羽生市	羽生市役所	0.24	0.14	0.19	分析業者委託
7	住宅 地域	深谷市	深谷市幡羅公民館	0.31	0.13	0.22	分析業者委託
8	住宅 地域	鶴ヶ島市	鶴ヶ島市北公民館	0.39	0.11	0.25	分析業者委託
9	住宅 地域	小川町	小川町総合福祉センター	0.22	0.19	0.21	分析業者委託
10	住宅 地域	鷲宮町	鷲宮町東コミュニティセンター	0.20	0.14	0.17	分析業者委託
11	道路 沿線地域	草加市	草加市花栗自排局	0.49	0.25	0.37	分析業者委託
12	道路 沿線地域	戸田市	戸田美女木自排局	0.44	0.24	0.34	分析業者委託
13	道路 沿線地域	入間市	国設入間自排局	0.47	0.24	0.36	分析業者委託
14	その他の 地域	上尾市	上尾市北部浄水場	0.17	0.16	0.17	分析業者委託
15	その他の 地域	久喜市	久喜菖蒲公園	0.25	0.16	0.21	分析業者委託
16	その他の 地域	八潮市	西袋排水機場	0.23	0.17	0.20	分析業者委託
17	その他の 地域	三芳町	三芳町清掃センター	0.12	0.11	0.12	分析業者委託
18	その他の 地域	滑川町	滑川町文化スポーツセンター	0.41	0.07	0.24	分析業者委託
19	その他の 地域	吉見町	吉見町越中公園	0.14	0.11	0.13	分析業者委託
20	その他の 地域	騎西町	埼玉県環境科学国際センター	0.10	0.42	0.26	環境科学国際 センター調査

※ 夏季調査は7/23～7/28、冬季調査は12/10～12/22の間に実施

※ 各地域ごとに2ヶ所、原則として連続する3日間試料採取を実施(1地域ごとに2ヶ所×3日間=6検体)

※ 1地域の平均値は6検体の数値の幾何(相乗)平均値